

別紙様式 1

令和 7 年度仁方中学校区研究推進計画

校番（1）呉市立仁方中学校

校長名 柿林 浩彦

1 学校教育目標

「自ら学び 心豊かな児童生徒の育成」

2 目指す児童生徒像

仁方中学校 「守・破・離」の精神を貫く生徒

～型を基盤に、自分の個性を発揮し、生き方を自己選択・自己決定し、自律する～

仁方小学校

- ① にこにこ笑顔で元気にあいさつ・返事をする
- ② 進んで、学習と生活をつなぎ、最後までやりぬく
- ③ 高学年を中心に、たすけ合って、主体的に活動する

3 育成を目指す資質・能力（具体の姿）

資質・能力 設定した	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性	規範意識・公德心
後期	発達段階に応じて、児童生徒が基本的な知識や技能を確実に習得し、進級している。	○ひと・もの・ことの中から問題を見出し、解決方法を考え、計画を立てて実行し、最適解を導き、次の問題発見・解決につなげている。 ○精査した情報をもとに、自分の見方・考え方を、相手や目的に応じて、論理的・効果的に伝え合っている。	○習得した知識や技能を活用し、目的意識をもって、積極的に課題を解決しようとしている。 ○よりよい生活や人間関係を自主的に形成し、課題解決に向け、多様な考えを尊重し、互いの良さを生かして協働している。	○規律ある安定した社会の実現に向け、自己の感情や行動を統制し、自分の思考や行動を客観的に把握し、認識し、（社会生活の中で）守るべき正しい姿を大切にしている。
中期		○ひと・もの・ことの中から問題を見出し、解決方法を考え、実行し、試行錯誤して、最適解を導き、次の問題発見・解決につなげている。 ○自分の見方・考え方を、相手や目的に応じて、分かりやすくまとめて表現し、伝え合っている。	○習得した知識や技能を活用し、自ら課題を解決しようとしている。 ○課題のよりよい解決に向け、他者の考えを尊重し、協働している。	○よりよい社会の実現に向け、自己の感情や行動を振り返り、守るべき正しい姿を大切にしている。
前期		○ひと・もの・ことの中から問題を見出し、解決方法を考え、実行し、次の問題発見・解決につなげている。 ○自分の見方・考え方を、相手や目的に応じて、分かりやすく伝え合っている。	○習得した知識や技能を活用し、進んで課題を解決しようとしている。 ○課題解決に向け、他者と協働している。	○約束や社会のきまりの意義を理解しそれらを守ったり、公共物や公共の場所を大切にしたりしている。

4 研究主題等

(1) 研究主題

主体的に学び、思考力・判断力・表現力を身に付けた児童生徒の育成
～生活をよりよくするために、自分の考えを深め、表現する授業づくり～

(2) 設定理由（校区の児童生徒の課題分析等）

【表1 令和6年度仁方中学校区研究推進計画に基づく検証結果】

検証の視点	方法	検証の指標	達成目標	結果
①主体的な学びを促す授業を創造することができたか。	授業評価表	研究授業における教職員の相互評価値の平均（４段階評価）	3 以上	小学校 3. 2
				中学校 3. 7
	教師アンケート	教職員の肯定的評価値の平均（４段階評価）		小学校 2. 8
				中学校 3. 2
②児童生徒の思考力・判断力・表現力が向上したか。	学力調査（国語、算数・数学）	全国平均との差	全国平均との差 小学校＋5 中学校＋2	〈小学校〉 国語＋3. 1 算数＋6. 3 〈中学校 1 年生〉 国語＋2. 9 数学－3. 0 〈中学校 2 年生〉 国語＋6. 4 数学＋7. 9

○ 本校区は昨年度、「生活をよりよくするため」の問題や課題を設定し、自分事として考える機会を増やし、考えを深め、表現させることに取り組み、表1のような結果となった。

「主体的に学ぶ姿」については、「知識及び技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行おうとする」とともに、自らの学習を調整しようとする姿」ととらえ、授業づくりを行った。

その結果、児童生徒アンケート「意欲をもって授業に取り組んでいます」の項目の肯定的評価は、中学校で90%、小学校で94%、児童生徒アンケート「自分の考えや思いを相手に分かりやすく表現しています」の項目の肯定的評価は、中学校で81%、小学校で79%となり、なぜそうなるのか、本当にそうなのかという問いをもって授業に臨んだり、自分でもう一度調べてみようとしたりする姿が見られるようになった。

学力調査の結果では、達成目標を上回るものが見られた。

授業の振り返りからは、家庭科で学んだことを生活に生かそうとしたり、数学科での学びを防災に生かそうとしたりする記述も見られるようになった。

また、研究授業における教職員の相互評価では、主体的な学びを促す授業の創造を達成しつつあるという結果も得られ、経験や既存の知識を生活と関連付けて解決方法を見だしたり、新たな課題を見付けたりする力が付いてきたことが学力向上につながっていると考えた。

ところが、教師による評価に違いがあることや平素の授業では、主体的な授業の創造はまだまだ十分ではないと考える教職員が多いことも分かった。

これは、教職員の中で、主体的に学んでいる児童生徒の具体的な姿が共通認識できておらず判断基準が曖昧であったことが影響していると考えられる。

また、学校での学習と生活との関連に気付くことが難しい児童生徒もいることや、考える技法が身に付いていないために思考を深めることができている児童生徒もいるという実態も教師の振り返りから認められる。

そこで今年度は、主体的に学び、思考が深まっている具体的な姿を、小中の教職員で明確に共通認識し、児童生徒が「生活をよりよくするため」の視点で授業を展開し、まとめて振り返り、未来につなげるという学習過程を念頭においた授業づくりを推進することとした。

そして、生活とつないで考えることができるように、生活場面と結び付けた単元や教材を開発し、発問や表現方法、振り返りを工夫した授業づくりを進めることで、自らの力で考えを深め、表現することができる児童生徒を育成したいと考えている。

これらの取組によって育成された力は、10年後・20年後の未来を生きる児童生徒の資質・能力の育成につながっていると考え、次のような研究仮説を立て取り組んでいくこととする。

(3) 研究仮説

生活場面と結び付けた単元開発や教材開発及び発問や表現、振り返りの工夫をした授業づくりを行えば、主体的に学習に取り組む姿が見られるようになり、思考力・判断力・表現力が高まるだろう。

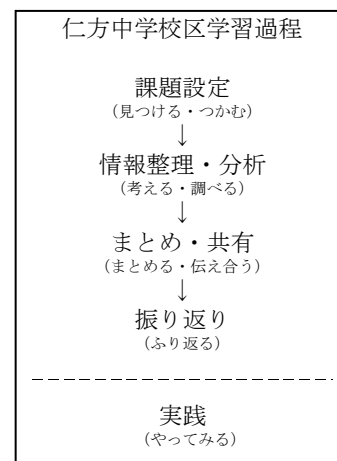
5 研究内容

(1) 学びの主体性の喚起

- ① 生活場面や他教科等との関連を図った単元開発
(仁方中学校区 学習過程)
- ② 児童生徒にとって身近な事象や生活場面からの教材開発

(2) 思考力・判断力・表現力を高めるための授業展開

- ① 思考を促す発問の工夫
- ② 多様な表現方法の工夫
- ③ 学びをつなぐ振り返りの工夫

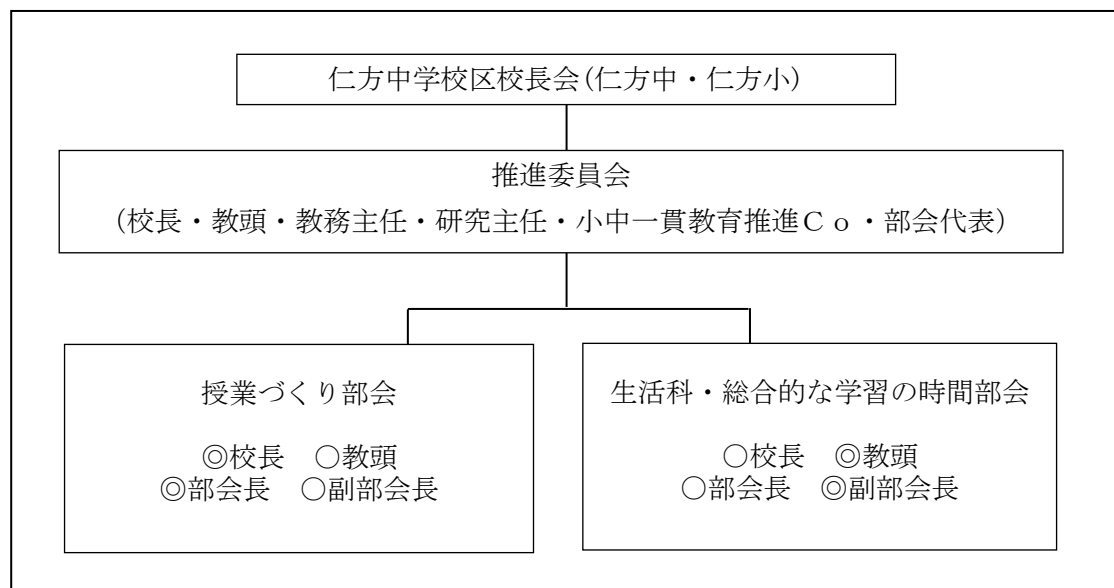


6 検証について

検証の視点	方法	検証の指標	現状値	達成目標
①主体的に学ぶ姿が見られたか。	児童生徒アンケート	児童生徒及び教職員の評価の平均（４段階評価） ・「なぜだろう」「やってみよう」など、意欲をもって授業に取り組んでいます。 ・根拠・理由をつけて、自分の考えや思いを相手に分かりやすく表現しようとしています。 ・授業で学んだことを、自分の生活と結びつけて考えようとしています。	小学校 3.4	3.6以上
			中学校 3.4	
	教師アンケート		小学校 2.6	
			中学校 2.8	
②生活と関連付けた授業を行うことで、児童生徒の思考力・判断力・表現力が身に付き、学力が向上したか。	学力調査 （国語、算数・数学） 小学校 標準学力調査 中学校 学力向上TSP	全国平均との差	〈小学校〉 国語 + 3.1 算数 + 6.3 〈中学校１年生〉 国語 + 2.9 数学 - 3.0 〈中学校２年生〉 国語 + 6.4 数学 + 7.9	全国平均との差 小学校＋5 中学校＋2
			教師アンケート	
	中学校 2.8			

7 推進体制等

(1) 推進組織



※◎は幹事校が担当する（令和7年度は◎…中学校、○…小学校）

(2) 一部教科担任制実施計画

ア 乗り入れ授業等

（中→小）2学期：体育科 9月～10月

イ 小学校教科担任制等

第5・6学年（理科・書写）

第3・4・5・6学年（音楽）

第3学年（図画工作）

(3) 異年齢交流

中学1年生－小学2年生（絵本会） 10月～11月

中学2年生－小学6年生（オープンスクール） 2月

8 推進計画

日付		内容	
		仁方中学校	仁方小学校
4月	2日	研修計画（研究主題、研究仮説、研究内容の詳細立案、教育研究会に向けて）	研修計画（研究主題、研究仮説、研究内容の詳細立案、教育研究会に向けて）
	10日	第1回推進委員会（研修計画、第1回小中合同研修、教育研究会に向けての確認）	
	17日	第2回推進委員会（主体的に自分の考えを深めている姿とは）	
	30日	第1回小中合同研修（各部会での協議、理論研修、係打ち合わせ） 第3回推進委員会	
		意識調査・全国学力テストの実施（4月中までに（年度初め））	意識調査・全国学力テストの実施（4月中までに（年度初め））
5月		校内研修 5月7日	
	12日	第4回推進委員会（研究の方向性、シート・指導案の確認） 16：00～	
5～7月			ブロック授業研究①
			ブロック授業研究②

日付		内容	
		仁方中学校	仁方小学校
6月	5日	第2回小中合同研修（小学校研究授業・研究協議） 小学校3年生 第5回推進委員会	
	20日	第3回小中合同研修（小学校研究授業・研究協議） 小学校4年生 第6回推進委員会	
	27日	第4回小中合同研修（中学校研究授業・研究協議） 中学校1年生 第7回推進委員会	
7月	9日	第5回小中合同研修（中学校研究授業・研究協議） 中学校3年生 第8回推進委員会	
	14日		小学校全体研修（家庭科） 小学校6年生
		意識調査・学力テストの結果分析、成果と課題（1学期）	意識調査・単元末テストの結果分析、成果と課題（1学期）
8月	4日	第6回小中合同研修（研究経過共有）・スクールカウンセラー研修 第9回推進委員会	
		学力補充の取組についての振り返りと改善計画	学力補充の取組についての振り返りと改善計画
9月		学力調査の結果を受けての改善研修	学力調査の結果を受けての改善研修
10月		校内研修	校内研修
11月	10日	第7回小中合同研修（研究会当日の確認） 第10回推進委員会	
	12日	呉市立仁方中学校区教育研究会	
		校内研修	校内研修
12月		意識調査・単元末テストの結果分析、成果と課題（2学期）	
		標準学力調査（年度末）及び次年度の学力調査に向けての検討	意識調査・単元末テストの結果分析、成果と課題（2学期）
1月		第11回推進委員会	
2月		第8回小中合同研修（今年度のまとめ・次年度に向けて） 第12回推進委員会	
		標準学力調査の結果分析、意識調査・単元末テストの結果、来年度の計画	
3月		成果と課題の発表	標準学力調査の結果分析、意識調査・単元末テストの結果、来年度の計画

9 その他

- ・地域合同挨拶運動
- ・小中一貫だより（年2回 発行予定）
12月小学校小中一貫C o 作成 3月中学校小中一貫C o 作成（3月第1週までに）
- ・研究構想図（別紙）
- ・カリキュラムマップ